

授業科目	看護学		
教育内容	専門基礎分野	保健医療福祉とリハビリテーションの理念	
担当教員	堀 房子, 他		
学年	1	単位数	1
開講時期	後期	時間数	講義 15 時間

■ 授業概要	
保健医療福祉の分野は時代の流れとともに大きく変化しており、保健医療サービスへのニーズも多岐にわたる。療養生活支援の専門家としての看護師には、看護の3要素である専門的知識、技術、態度が求められている。講義では、看護学に関する導入部分として、看護の歴史を概観しながら「人間」「環境」「健康」「看護」をキーワードに、看護の対象である人間の理解、健康の概念、看護とは何かについて学ぶ。また看護の目的、提供する場、役割機能と安全、健康に及ぼす影響因子や関連職種との連携としてのチーム医療について講義する。そのうえで、障害児、切断患者、脊髄損傷患者、糖尿病患者、脳卒中患者に対する看護のあり方を学び、義肢装具利用者に必要となる看護の知識を身につける。	
■ 到達目標	
1) 看護の基本的な考え方を説明できる 2) チーム医療における看護と看護師の役割を説明できる 3) 障害や疾病に特有の看護を説明できる	
■ 授業内容	
	授業内容
第1回	看護学概論
第2回	チーム医療 1
第3回	チーム医療 2
第4回	障害児の理解と看護
第5回	切断患者の看護
第6回	脊髄損傷患者の看護
第7回	糖尿病患者の看護
第8回	脳血管障害患者の看護
■ 評価方法	
本科目の評価は、試験を実施して行う。	
試験 100%	
■ 教科書	
必要に応じて講義前に資料を配布する。	
■ 留意事項・その他	
<担当教員の実務経験>	
堀房子：看護職として病院にて 40 年間勤務。臨床看護師、看護学校専任教員および看護管理業務に従事。その間、看護師養成専門学校および大学の非常勤講師として 14 年間教育に従事。その後、認定看護師教育課程（脳卒中リハビリテーション看護認定看護師）および大学の兼任教員として教育に従事。	